



NPO法人 七山むらづくり協議会 草やぶ整備と桜の植樹 特集ページで紹介

市議会
だより

あなたとつなぐ からつ

2025年5月 第91号

P2	当初予算・議案質疑
P3~P4	議案質疑
P5~P6	分科会
P7~P14	一般質問
P15	特集ページ
P16	編集後記

令和7年度 唐津市一般会計 当初予算

894億9,608万2千円 を可決しました!

前年度比+55億4,591万4千円(+6.6%)

【総務費】

友好姉妹都市交流費

PICK UP 1

5,435千円

【民生費】

こども誰でも通園支援事業費

5,100千円

【衛生費】

母子保健事業費

PICK UP 4

92,470千円

【商工費】

中小企業等DX推進事業費

16,149千円

肥前名護屋城活用推進費

26,242千円

【教育費】

鏡中学校長寿命化改良事業費
(継続費3年度分)

1,455,543千円

郷土伝統行事補助金

PICK UP 2

5,440千円

【特別会計】

- ・国民健康保険特別会計
- ・後期高齢者医療特別会計
- ・介護保険特別会計
- ・国民宿舎特別会計
- ・有線テレビ事業特別会計

【公営企業会計】

- ・水道事業会計
- ・工業用水道事業会計
- ・下水道事業会計
- ・市民病院きたはた事業会計
- ・モーターボート競走事業会計

3月定例会

PICK UP

1

中学生に国際体験を

友好姉妹都市交流費

国内外の友好姉妹都市との交流事業を行う。

Q 青少年グローバル共感キャンプの事業内容と目的は。

A 本市と姉妹都市を締結している韓国ソギポ市で令和7年8月に初めて開催される予定。日本、韓国、中国、フィリピンから60名が参加する。市内在住の中学生5名に参加してもらい、英語による交流実践、若い世代の多文化共生意識を醸成することを目的としている。

Q 対象者の選定方法は。

A 市内全域の中学生に参加を募集し、書類選考を行う。

Q スケジュールは。

A 4月から5月下旬にかけて参加者を募集。5月末に参加者を選考し、6月から7月に事前説明会などを行う。実施日は8月6日から9日までの3泊4日間。



(韓国西歸浦市グローバルリカ量支援センター)

議案質疑

提出された49件の議案に対して各会派から21名の議員が質疑を行いました。



詳しくはこちら

PICK UP

2

伝統行事の継続を 郷土伝統行事補助金

地域固有の伝統行事を継承するための取組みを支援し、文化振興を図る。

Q 対象の決定方法は。

A 佐賀県の文化財調査報告書や町史などに記載があるものを基準とした。令和4年度から本市の祭りや伝統行事に関する調査を行い、山笠15件、浮立9件、綱引き2件、その他神楽などで9件、合計35件を対象とした。

Q 1件当たりの平均支給額は。

A コロナの時期を除いた平成30年度、令和元年度、令和5年度実績を種別で分類すると、山笠が約52万円、浮立が約12万円、綱引きが約28万円、その他神楽などは約16万円。支給額は各平均額に補助率(2分の1)を乗じて積算している。



がめ踊り 肥前町

PICK UP

3

電子錠と業務効率化アプリでもっと便利になる！ DX推進事業費

市民の利便性向上や庁内事務の効率化を図る。

Q 「電子錠」導入の効果と設置施設は。

A QRコードをかざすだけで、キーボックスから鍵を借りられるようになり、施設の開庁時間に合わせた鍵の受け渡しが不要となる。公民館4施設と学校開放施設18施設に導入予定。

Q 「業務効率化アプリ」の効果は。

A プログラミングの知識を持ちあわせていない職員が業務用アプリを作れるツールを導入する。他自治体では、公用車の管理や入札申請の電子化などを職員が内製している。外部委託の費用や時間を削減し、業務の効率化と市民の利便性向上を図る。

Q 「電子契約・電子通知システム」の効果は。

A 電子契約の導入により、クラウド上で手続きができ、来庁が不要になる。電子契約、電子通知ともに、郵送コストの削減や通知の迅速化、書類の紛失防止などの効果も見込まれる。



母子の安心と健康を守る支援を拡充 母子保健事業・産後ケア事業費

母子の健康保持及び増進を図るとともに子育て支援を行う。また出産後の支援を必要とする母子に対し、心身のケアや育児サポートを提供することで、母子の孤立や産後うつ、児童虐待予防を図る。

Q 新規に実施される産婦健診の対象者、健診の時期、回数、内容は。

A 対象者は出産後間もない産婦で、産後2週間と産後1か月の健診費用の2回を助成する。医療機関で、出産後の産婦の診察、問診、血圧・体重測定、検尿等、母体の心身の状態や乳児の状況等の健診を行う。

Q 産婦健診の助成の方法については。

A 妊娠届出時に、受診票を2枚交付。県内産科医療機関において無料で健診。県外の産科医療機関で出産された方は、*償還払いで対応する予定。令和7年4月1日以降に出産された方から助成予定。すでに妊娠届出をされている方には通知等で受診できるようにしたい。

Q 産後ケア事業の宿泊型と日帰り型に加え、助産師等が行う訪問型ケアを実施されるが、内容、対象者、利用期間や回数は。また自己負担は。

A 出産後に心身の不調、授乳等の不安、育児不安がある方は、出産後特有の乳房トラブル、子宮の回復状態の観察などを目的に訪問する。また産婦健診の結果、産科医療機関から支援が必要な方は、訪問支援を行う。利用回数等の制限、自己負担なし。



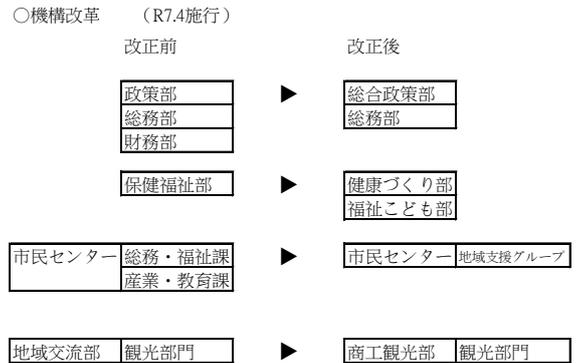
*償還払い
いったん費用の全額を立て替えて支払い、申請により後で規定の額が払い戻される仕組み。

基本構想「めざすまちの姿」の実現に向けて、部を再編 唐津市部設置条例の一部を 改正する条例制定について

第3次唐津市総合計画の基本構想で定めている「めざすまちの姿」の実現に向けて、各施策を効果的、効率的、かつスピード感をもって展開するために、部の再編を行う。

Q どのような機構改革を行うのか。

A 第3次唐津市総合計画の基本姿勢の一つである「持続可能な行財政運営」を踏まえ、限られた財源や人材などを有効に活用した行政運営に取り組むため下の図が示すように再編する。



Q どのような考えから再編を実施するのか。

- A**
- ・【総合政策部】政策部門と財政部門は、「選択と集中」の観点から密接な連携を図り、効率的に課題に対応する。
 - ・【総務部】財務部所管のうち、財産管理や契約などの管理性の強い部門を統合。
 - ・【健康づくり部】介護保険や地域医療など健康部門。
 - ・【福祉こども部】子育てや障がい者、高齢者に関する支援等を実施する部門。
 - ・【商工観光部】観光を本市の主要産業ととらえ観光部門を経済部へ移管し改称。
 - ・【雨水対策課】雨水・浸水対策を推進するため都市整備部に設置。
 - ・市民センターについては、産業部門の本庁集約に伴い、2課体制からグループ制に移行。

総務教育分科会

◎宮本 悦子 ○岡部 高広 大西 康之 古賀 博文 松本 増浩 榎崎 三千夫 田中 路子

◎部設置条例の一部を改正する条例制定

Q 市民センターはどうするのか。

A これまでの総務・福祉課、産業・教育課の2課体制から地域支援グループの1課体制にする。産業教育課部門を本庁に集約するが混乱を防止するため、農林水産部に係る職員を2～3名センターに在籍させ窓口対応を行う。

《現地調査》

- ・相知市民センター(相知町 相知)
- ・天徳の丘運動公園(相知町 相知)

◎鏡中学校屋内運動場長寿命化改良事業費

Q 体育館を使用しながらの改修は可能なのか。

A 授業をしながら工事の実施は可能。

Q 外壁改修は、外壁をはがさないのか、塗装のやり替えだけなのか。

A 爆裂した部分とか亀裂の入った部分を落として改修工事をする。



相知市民センター(相知町)

産業経済分科会

◎山下 壽次 ○久保 美樹 野田 宗作 甲斐田 晴子 中山 亘 水竹 道夫 伊藤 一之

◎海中展望塔管理費

Q 棧橋の改修計画はどのようになっていたのか。

A R5年～7年の3か年で棧橋の改修工事を行い、R15年、16年を目途に架替工事を計画していたが、R5年の改修工事で想定以上の塩害による劣化が判明したため、都市整備部と協議の上、最低限の棧橋の改修を行いながら、来年度予算で架替の概算設計を行い、架替の前倒しを行いたい。

Q 今後のスケジュールは。

A 来年度は概略設計、R8年度に予備設計、詳細設計、R9年度に下部工、R10、11年度で架替工事を予定している。

Q それまでの棧橋の安全性について。

A 安全性を保つ補修工事を実施しながら、架替の設計を進めていく。

《現地調査》

- ・海中展望塔(鎮西町 波戸)
- ・名護屋城跡(鎮西町 名護屋)



名護屋城跡(鎮西町)

都市整備分科会

◎青木 茂 ○宮原 辰海 高倉 寛和 山浦 学 古田 リバー 筒井 紀充 吉村 慎一郎

◎浄化槽設置補助金

Q 個人が*PFI事業の区域外に合併浄化槽を設置する場合、定額補助されているこの事業、設置件数の推移と1基当たりの補助額は。

A 令和3年度は4基、4年度と5年度は各1基、6年度の実績は今のところ0基だが、令和7年度は4基分を計上した。5人槽33万2千円/基、7人槽は41万4千円/基の定額補助。

*PFI事業 公共事業を民間資金と経営能力・技術力を使って行う手法

◎唐津港寄港誘致促進費

Q 外国籍クルーズ船の寄港実績と今後の予定は。

A 令和6年度は6隻。令和7年度は5隻の予定。

Q 誘致方法は。

A 船舶代理店や旅行代理店に対し、県と協力して寄港誘致のポートセールスを行っている。

《現地調査》

・市道滝川桑原杉山線(七山)

・久里浄水場(久里)

・松浦河畔公園(鏡)



松浦河畔公園(鏡)

市民厚生分科会

◎古藤 宏治 ○黒木 初 江里 孝男 井手 清和 片峰 和也 大河内 正弘 伊藤 泰彦

◎火葬場維持管理費

Q 火葬場の維持管理費が前年度より2,271万円増額の内容は。

A 浜玉斎場(さくら苑)および大平山斎苑のエアコン修理を令和7年度に予定しており、その経費として1,753万9千円を計上。

◎保育所等整備事業費

Q 平原保育園の解体撤去費が市単独負担となる理由と、県への補助要請の状況は。

A R5.7月の大雨により園舎が被災。安全な場所で保育を実施する必要があるため、移転改築での復旧となる。災害復旧の原則として、現地での再建が基本であり、移転の場合は補助の対象にならない可能性があったが、国及び県との協議の結果、補助対象となった。護岸工事に伴う解体につ

いては、県に負担を求めたが認められなかったため、市が独自に補助を行うこととなった。

《現地調査》

・人権ふれあいセンター北波多(北波多)

・親和保育園(浜玉町)



親和保育園(浜玉町)

一般質問 3月議会 市政のここが知りたい

3月定例会の一般質問は、3月7、10、11、12日の4日間で行われ、24名の議員が登壇しました。

市民の声を代弁する一般質問の掲載について 一般質問の記事は、きめられた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出しています。詳しくはQRコードから一般質問の様式をご覧ください。



新生会 岡部 高広 市長公約の考え方は

Q 市長の5つの公約は①保育料の軽減 ②学校給食の無料化 ③企業立地による働く場の拡大 ④農林水産業の基盤強化 ⑤高齢化の生活支援です。市長の公約の実現に向けた考え方は。

A 大きなテーマとして「市民に寄りそう唐津」を掲げた。市民ひとり一人の幸せに寄り添うことで「唐津を守り、幸せな唐津にする」ことに繋がり、これを実現するのが市長の覚悟、責任と考えている。公約の達成に向けて、手法、財源など様々な課題があるが、まずは6月議会での肉付け予算の編成に向け、可能なものから速やかに取り組みたい。

◎他の質問
・呼子及び鎮西市民センターの統廃合について。



詳しくはこちらで



日本共産党 黒木 初 新生児聴覚検査の助成対象見直しを

Q 本市の新生児聴覚検査の受診率や実施件数は。

A 令和5年度の受検者は701名で、受診率は、99.2%。

Q 新生児聴覚検査の助成状況と助成対象者が非課税世帯に限定されている理由は。

A 家庭の経済状況によって検査を受けられないことがないよう、受検者の負担を軽減する取り組みを進めてきた。令和6年度2月末までの実績は2件。

Q 助成制度の見直しを検討する考えはあるか。

A 県内で新生児聴覚検査の公費助成を行っているのは10市中5市。嬉野市、神崎市は所得制限なし、それぞれ

5千円・3千円を助成。一方、武雄市、鹿島市、唐津市は非課税世帯が対象で、武雄市と鹿島市は5千円を助成。本市も今後、助成対象や助成額の見直しを検討していく。

新生児聴覚検査



唐津市 助成対象：非課税世帯 助成額：3千円
受検者：701人 受診率：99.2% 助成実績：2件

嬉野市 助成対象：所得制限なし 助成額：5千円
神崎市 助成対象：所得制限なし 助成額：3千円

武雄市・鹿島市 助成対象：非課税世帯 助成額：5千円



詳しくはこちらで



新生会 大河内正弘 農業政策と農地利用について

Q 農業の将来像の明確化と課題解決のため策定された「地域計画」への市の取り組みと進捗状況は。

A 高齢化、人口減少の本格化に伴い農業者が減少。耕作放棄地の増加が顕在化。

これから農地の有効利用を進め地域の地域農業の維持に努める。「地域計画」は、地域が一体となり農地の保全に努めて幅広い意見を取り入れながら地域の関係者が一体となって話し合いこれまで地域の皆さんの努力で守り続けてきた農地を次の世代に着実に引き継いでいくことを目的としており現在、策定の公告を

行う最終段階にあり、企業の参入を含め県との連携で有効な農地利用に努めていく。

◎他の質問
・唐津市職員の人事採用について



詳しくはこちらで



新生会 **古賀 博文**
賃上げ・人口減少・観光産業の活性化

Q 唐津市の賃上げ促進策は。

A 名目賃金は上昇しているが、実質賃金は横ばい。物価の上昇が賃金の上昇を上回っており、賃金の上昇が物価高に追い付いていない状況にある。市としては生産性向上や高付加価値化、新しいビジネス創出につなげる取り組みを実施している。

Q 人口減少に対する対策は。

A 人口減少により日常的な生活が困難となる地域が発生する。市は、デマンドタクシーの導入、地域の自助互助による移動支援サービスに対する支援、移動販売事業者の参入支援を検討している。

◎他の質問

・インバウンド・クルーズ誘致について



詳しくはこちらで



公明党 **水竹 道夫**
地域の暮らしについて

Q 唐津インター周辺の渋滞対策について

A 交通量調査を実施し、現在の渋滞の状況について把握する。

Q 松浦川堤防の点検、堤防道路の維持補修は

A 年1回、全ての堤防を点検し日常的な河川巡視により、異常の発見に努めている。また、予算を確保し計画的に堤防道路を維持補修し、適正な管理を行う。

Q 過疎地域の暮らしについて、

Q ショップ解体の方針が打ち出されているが、解体後の跡地について、利活用の予定は？

A 民間へ売却が市の基本的な考えだが、利活用のアイデ

アを求めて相互に利益を享受できる形を模索することも一つである。

Q 奨学金返還支援について

A 県の制度も注視し、何が効果的かについて他部署とともに検討していく。



詳しくはこちらで



志政会 **宮原 辰海**
魅力発信-シティプロモーション

Q 昨年の12月、NHK番組で唐津くunch5番曳山「魚屋町の鯛」の魅力について語られた。全国で放送される番組等は市民に対して広く周知すべきと思うが、これまでの市の対応は。

A これまでも情報を出してきたが、独自で収録をされる場合等は周知に結び付いていない。情報が入手できた場合は、周知に努めたい。

Q 市報からつ、市ホームページに掲載されている地域の話題等はどのように募集され、選定されているのか。

A 唐津の魅力を写真と記事でレポートするボランティアを募集し「市民リポーター」に任命。テーマはリポータ

ーが自由に選定し、取材記事は担当課で内容を確認したのち、掲載する。新たな魅力発見と地域に対する愛着の醸成、市民協働による情報発信の強化につなげたい。

◎他の質問

・部活動の地域展開について



詳しくはこちらで



志政会 久保美樹

未就学児の発達障がいの早期発見、早期治療を

Q 発達障がいは早期発見、早期治療により、改善が認められるケースも多く、就学時前の支援は必要であると考えますが、市の取り組みは。

A 本市独自の支援として、障がい児を受け入れる施設を対象に保育士の加配に対する補助を行うことで、特性を持った子どもに対し、発達段階に応じた支援を行っている。

また、対応や助言を希望する保育所等に対し、巡回相談支援事業を実施している。

また、数か月おきに訪問し、途切れのない支援を行っている。

◎他の質問

- ・中心市街地の活性化について
- ・小中学校の抱える諸問題について
- ・看護学校の現状について



五福の縁結び通り(呉服町)



詳しくはこちらで



公明党 筒井紀充

防犯対策と安全に過ごせる街づくりを

Q 「闇バイト」問題の危機管理と啓発は。

A 県や警察、唐津地区防犯協会と連携し、啓発ポスター・チラシの掲示や配布と、市報でも特集ページを設けて手口や対策の理解を深めるための注意喚起を行っている。また若者の犯罪が多発しているため、加害者にも被害者にもしないよう学校教育の現場で、道徳の時間で規範意識を育てている。

Q 公道電柱へ検知器内蔵の「見守りカメラ」設置や、個人住宅向け防犯カメラの設置補助についての市の考え方は。

A 公道は警察署に道路使用許可申請手続きを要する場合があります。プライバシー保護の観点から地域住民の理

解を得る必要もある。個人住宅向けの設置は現時点では考えていないが、防犯協会が実施している補助事業の拡充を含めた見直しと取り組みを進めてまいりたい。



詳しくはこちらで



市民リベラル 伊藤一之

市民が安心できる九電との原発安全協定を！

Q 原発から出るゴミ(高レベル放射性廃棄物)の最終処分場がなく、「トイレのないマンション建設」と揶揄される原発政策のキーポイント「六ヶ所再処理工場」の進捗状況は。

A 1993年に着工された当該工場は、昨年上期の竣工予定が来年度中となり、繰り返される工期目標の延期は27回目となった。

Q 九電と締結をする原発の「安全協定」の見直しは。福島第一原発事故の現実を見れば、原発から30km圏内の唐津市は、原発立地自治体に相当すると考える。現在は、立地自治体(玄海町)と佐賀県には「地元同意権」

があり、玄海町と佐賀県が「うん！」と同意しなければ原発は動かないが、唐津市にはその権利がない。その権利を求める考えは。

A 九電には真摯に対応いただいております。市民の安全・安心を確保するための確に運用したい。



詳しくはこちらで



唐津市民党 田中路子

一年生議員として聞く事見る物驚く事ばかり

Q 28人中23番目で1349人の方々に支持を頂き当選させて頂いた救急指定唐津第一病院の田中路子です。医療や高齢者福祉を通じ、50周年を迎えた節目の年です。新人議員一年生として聞く事見るもの全てが驚きの連続です。唐津市が真っ二つに割れた久保厚仁氏と野副豊氏の選挙は長い間しこりが残りました。唐津市民が住み良い唐津じゃなくなりました。そうならない為に現市長にはギネスに申請出来る様な長期政権と市民目線の市政をして欲しい。市民一人当たりの借金は約120万円です。善き慣しは残し悪きは改革改善について、どうお考えですか。

A 3期目の4年間をしっかりと努め市民の皆様の幸せを背負わせて頂きます。



詳しくはこちらで



新風唐津 井手清和

農業振興とDX推進策の現状について

Q 企業や大学、JAと連携したスマート農業モデルの構築予定は。

A 導入には高額な費用や競合企業の少なさが課題。国の「現場ニーズ対応型研究」を活用し、関係機関と連携し研究を進める方針。

Q 農家の販路拡大についてECサイトやSNSを活用した販売強化や今後の支援は。

A ECサイト活用の成功事例あり。ただし高齢農家が多く、知識不足が課題。情報研修や支援体制整備を検討。

Q 唐津市のDX推進の現状と効果は。

A コンビニ交付件数：令和3年度3,022件
令和6年度27,107件(増加傾向)

AI議事録：自動会議録作成により業務効率化実施
印刷枚数：令和4年度702万枚 → 令和6年度550万枚(21%減、397万円削減)



詳しくはこちらで



新生会 伊藤泰彦

ボートレースからつの繰り出し金について

Q ボートレースからつでは、モーターボート競走事業の経営展開の総合計画として毎年「マネジメントプラン」が更新されている。前年からの主な変更点は。

A 1点目が売上の上方修正、2点目が一般会計への繰り出し金目標額の増額3点目が施設整備計画である。

Q 売上の上方修正により一般会計への繰り出し金目標額が増額となっている。このことにより、ボートレースからつの経営指針では今後5年間、市財政に35億円ずつ繰り出す目標を示してある。前年策定の計画から5億円ずつ増えているが目標額は実現できるのか。

A ボートレースの設備投資を優先しつつも、「地方財政の

改善」がボートレース企業局の使命である。マネジメントプランに沿った繰り出しに努めていく。



詳しくはこちらで



新風唐津 青木 茂

私の公約の中から「行財政改革」について

Q 今回示された唐津市財政計画（R7～11年度）の中で、ポータル事業からの収益やふるさと寄付金を基とする基金について、その活用の考え方は。

A これらが決して将来にわたって収入が確実といえる安定財源というわけではないことを踏まえた活用とする。

Q 財政運営の観点から、現時点での公共施設再配置計画の方針や考え方にブレはないのか。

A 市議会の特別委員会で長期間慎重に議論されて提言がまとめられた。執行部においても提言を重く受け止め、可能な限り提言の内容を反映させ再配置計画を令和4年3月に改定している。公共施設の保有量の適正

化という観点から、現在の方針や考え方を変更することなく、公共施設再編に取り組んでいる。



詳しくはこちらで



志政会 中山 亘

生きる力を育む教育と放課後等デイサービス

Q こども達の心身ともに健やかな成長を支える為に、ウェルビーイングの視点について、教育施策にどのように反映させているか。

A 大変重要だと捉えているが市での取組は行っていない。今後市全体で共有し広めていく。

Q こども達の自己肯定感を高める為に、学校でどのような教育活動が行われていますか。

A 教育施策実施計画の中で「ほめるから、はじめる。はじまる。」を合言葉に掲げ、教育活動全体を通じて推進し、取組を行っている。

Q 放課後等デイサービスの利用状況や提供施設、課題、今後の取組みは。

A 市内に24事業所あり、年々利用者が増えている。利用定員に達している事業所がほとんどで、関係機関と連携、情報共有を行い、支援体制の充実を進めている。



詳しくはこちらで



新生会 山下 壽次

持続可能な農業と市道の維持管理

Q 農業従事者の推移は。

A 2020年5,165人。25年約3,000人。30年約2,000人と40%前後減少すると予測している。

Q 生産や販売における今後の展望は。

A 高齢化による従事者の減少が進み、生産額は低下するものと懸念している。

Q 本市のコメの販売状況は。

A 6年度が17,200円と6,200円の増額となっているが、生産経費の増嵩により農家所得の向上には直結していない状況。

Q 農村集落を守るためには、本市独自の施策が必要では。

A 「地域計画を核とした、持続可能な地域農業システム構築」が必要。計画を実現するための本市独自の支援策は、他県を参考に研究していきたい。



詳しくはこちらで



新生会 吉村慎一郎

地域公共交通(チョイソコからつ)

Q 過去3年間の運転免許証自主返納者数は。

A 年平均で、約535人である。

Q 本事業の支援策の実施状況は。

A タクシー利用券(発行)及び交通系ICカード(交付)で対応している。

Q デマンドタクシー(チョイソコからつ)の導入状況は。

A 令和2年4月から巖木地区、相知地区の一部、浜玉地区の一部と七山地区、肥前地区で導入。令和7年4月から大良地区と北波多地区でも導入を予定している。

Q 利便性向上の取り組みは。

A 自治会を通じて利用者の要望を伺いながら、運行の見直しを行う。

Q 肥前地区では、令和6年度は実証運行であり、利用者から要望への対応は。

A 利用者目線に立って利便性向上に努めて行く。



詳しくはこちらで



新風唐津 松本増浩

ボートレース事業について

Q ボートレースからつの売上と入場数の推移は。

A 入場者数は増加しているが、本場の売上は減少傾向で推移している。入場者数の増加に売上が比例していないという状況になっているが、これは、来場されても本場の発払機で購入されずにスマートフォンを利用して電話投票をされる方が増加した事が一番の要因であると捉えている。

Q ギャンブル依存症対策の取り組みはおこなっているのか。

A 場内での啓発ポスターの掲示、リーフレットの設置、注意ステッカーの貼付、舟券発払機への画面表示など

周知啓発を行っている。

また、ボートレース業界では相談体制の強化を図っており、「一般財団法人ギャンブル依存症予防回復センター」を開設しカウンセラーによる電話対応を行っている。



詳しくはこちらで



唐誠会 片峰和也

障がい福祉について

Q 医療ケア児・者の緊急、災害時の避難場所は。

A 医療的ケアを必要とする方への災害時における福祉避難所として、昨年7月に「防災」をキーワードに、「医療的ケア児とその家族のための交流・防災ステーション」を救急医療センターの2階に設置した。

Q 重度心身障害者医療費助成の現物給付化への市の考えは。

A 現物給付化が進まない最大の理由として、国保ペナルティ等の財政面の問題が大きく、県内市町の間で意思統一が進んでいなかった。県主催の障害保健福祉に関する意見交換会が行われ、現物給付化に向けて、県内市町

の意思統一が進んだと思われる。現物給付化の早期実現に向けて、協議を進めている。

◎他の質問

- ・子育て支援について
- ・空き家問題について



ヘルプマーク



詳しくはこちらで



唐誠会 山浦 学

下水道施設管理について

Q 下水道管及びマンホールの点検の実施状況は。

A 令和3年度に策定した「唐津市下水道事業ストックマネジメント計画実施方針」に基づいて、計画的に管路及びマンホールの点検調査を実施している。

Q 点検の結果対策が必要となった場合どうするのか。

A 異常の度合いに応じて更新の優先順位を定め、現在策定中である「下水道施設改築計画」の中で令和7年度から順次設計、工事を行う。
点検調査以外で緊急性の高い異常箇所を発見した場合は、計画の前倒しや更新順位を入れ替える等の対応をしています。

◎他の質問

・有害鳥獣対策について



詳しくはこちらで



新生会 野田 宗作

公共施設再編について

Q 公共施設再編を行う中で、鳴神温泉なのゆや肥前町福祉センターについて市民の声をどのように反映させていくのか。

A 多くの公共施設があり、公共施設の再編は、持続可能な財政運営のための喫緊の課題と捉え、再配置計画に沿って進めている。一方で、市民から公共施設に関し様々なご意見があることは承知している。
施設所管には、改めて現状をしっかりと確認させたうえで、市民からのご意見、市議会からの提言、公共施設再編審議会からのご意見を踏まえ、再配置計画の基本方針に沿った対応をしていきたい。



鳴神温泉 なのゆ



詳しくはこちらで



志政会 古藤 宏治

物価高騰に対する対策・支援と農業支援

Q 学校給食の物価高騰の対策・支援については。

A 食材価格は上昇しており、今後も価格の上昇は続くものと想定していることから、給食費の見直し作業と保護者負担の軽減策と併せて検討したい。

Q 介護サービス事業所等への物価高騰に対する支援については。

A 県において、医療・福祉・保育施設等に対する「物価高騰対策支援金事業」が採択されたので情報収集に努め、周知徹底を図りたい。

Q 介護サービス事業所等が突然、利用者へのサービスが中断される恐れがある場合、市の援助や取り組みについては。

A 利用者が不利益を被らないよう、市内の事業所へ利用者の受け入れ等について協力して頂くなどの連携を図りたい。

◎他の質問

・農業支援について



詳しくはこちらで



新風唐津 甲斐田 晴子
行政評価と中心市街地活性化

Q 行政評価の行政評価制度の目的と概要は？

A 市総合計画を推進することが目的。前年度の取組み結果を分析し、事業改善向上を目指す。

Q 適切でない指標が散見される。今後の対策は。

A 令和5年度と6年度にかけて行政評価制度の見直しを行い、今後反映予定。

Q 中心市街地活性化政策の位置づけは。

A 総合計画に基づき、都市計画および立地適正化計画で商業・居住誘導エリアの都市拠点として位置づけている。

Q 第3期中心市街地活性化基本計画策定予定は。

A 地元住民、まちづくり会社や商店街などの積極的参画が重要な要素で、必要性を感じる。

Q 唐津駅アルピノー体的開発に向けての準備は。

A 中長期のビジョンをもって、その構想や戦略を練る検討委員会を検討している。



詳しくはこちらで



新風唐津 古田 リバー
唐津市役所職員の健康と職場環境改善

Q 「労働安全衛生法」に基づき、唐津市役所職員は年1回のストレスチェック検査を受けているとの事だが、その詳細は。

A 常勤職員・非常勤職員を対象に、「職業性ストレス簡易調査票の作成」および「職員が回答した調査結果の電算処理」を、すべて東松浦医師会医療センターに委託している。職員の受検率は、令和4年度99.6%、令和5年度100%、令和6年度99.9%。

Q 検査結果が職員に通知された後、どのような対応フローになっているか。

A 基本的に『労働安全衛生法に基づくストレスチェック

制度実施マニュアル』に沿って対応している。産業医による面接指導を希望する職員には日程調整を行い、該当部署では対応策や職場環境の改善についての協議が行われている。



詳しくはこちらで



公明党 宮本 悦子
特色ある学校給食へ！

Q 学校給食についての考えは。

A 安全安心で、美味しく栄養バランスのとれた給食の提供に努めている。

Q 給食の食べ残しにおける本市の現状は。

A 提供量の約4%が残食。要因は、好き嫌いや天候不良等による休校時の給食停止等が考えられる。今後、献立の工夫、休校時の食材の有効活用など研究し、食品ロス削減に努める。

Q 物価高騰が給食の食材調達やカロリー低下に影響しているのでは。

A 入札による食材調達で、ある程度抑えられているが、

摂取基準を満たせるよう、今後、給食費や献立の見直しを検討していく。

Q 他市に負けない豊富な食材があり、特色ある学校給食を取り入れ郷土愛を育む取組みを考えては。

A 児童生徒に喜んでもらえる給食の提供ができるよう努力していく。



詳しくはこちらで

特集 団体さんご紹介 NPO法人七山むらづくり協議会 「ふるさと七山は自分たちで守る！」



◇協議会の経緯

前団体を引き継ぎ、再結成から2年の令和3年に、七山地区の任意団体7団体と第3セクター企業2社を含んだ、特定非営利活動法人となる。現在は、年間約600名の活動総勢。



河川、国道の清掃、草刈り管理

◇活動の概要

少子高齢化が進む中山間地域である「七山地区」にて、地元で生まれ育った若手農家を中心とした住民と、都市部からの移住者がタッグを組んだ。

景観整備や耕作放棄地の活用などを含めた地域の絆を復活させるべく活動を続ける中で、豪雨災害に見舞われた。

手間替えでの復旧作業と情報発信により、「ふるさと七山は自分たちで守る」という自発の地域づくりを体現。令和6年からは次の災害に備えた重機の購入や人材育成にも力を入れている。

七山お助け
農家さん
ボランティア
ボランティア
参加証明書
発行！
2023. 12.16 土
11:00～15:00
集合場所：七山拠点ななやまんち
七山の農家さんが困っていることを
お手伝いするお助け隊を募集します！
VOLUNTEERS



災害復旧活動

◇自発の地域づくりの3つのテーマ

- ・人口減少が進む中、地域住民が主体で「住みたい地域」を作りたい
- ・地域の産業を守りたい
- ・七山らしさを子ども達に残したい



◇自発の七山防災事業

- 1) 簡単な土砂撤去等の重機作業ができる人材育成（実践指導、講習会、免許取得推進）
- 2) 災害復旧の際に重機・ダンプを貸し出し、自己復旧をサポート
- 3) 有事の際、重機とダンプをセットで派遣し、復旧支援ができるシステムづくり
- 4) 平時からの災害対策作業に活用し、災害防止に取り組む
- 5) 普段は通常のレンタルを行い、維持費を確保し、車両等の管理を行う

編集後記

今年の桜は開花から満開までが非常に短く、一気に新緑がまぶしい季節となりました。

市議会議員選挙後初めての議会を終え、最初の議会だより発行です。1期生議員の一般質問など、今までとは違った視点があり、唐津市議会の変化を実感する議会でした。

このような変化も含め、市民の皆さまにわかりやすくお伝えする、また、小学生から高齢者までが読みやすい議会だよりを今後も目指します。

特集ページの「団体さん紹介」も募集しますので、編集委員会メンバーにお声かけください。

(岡部 高広)

唐津市議会がインターネットで視聴できます

【放送する議会】

定例会および臨時会、決算・予算特別委員会

【視聴方法】

唐津市議会ホームページからご覧いただけます。

スマートフォン・タブレットでも視聴可能です。

※録画配信については、会議終了後、概ね3日（土・日・祝日を除く）以内に配信を開始します。



唐津市議会中継

唐津市議会 インターネット中継

検索

【唐津市議会報】編集委員会メンバー

委員長	久保 美樹	委員	片峰 和也
副委員長	岡部 高広	委員	大河内正弘
編集長	黒木 初	委員	古田リバー
委員	野田 宗作	委員	筒井 紀充
委員	高倉 宏和		

唐津市議会だより / 令和7年5月1日 第91号

◎発行：唐津市議会 ◎編集：「唐津市議会報」編集委員会

■唐津市議会事務局内 〒847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号
TEL72-9162 FAX75-1515